

「平成30年度 第3回朝日自然塾」(H30. 7. 21)

プロが教える

イワナ釣り

第3回朝日自然塾(※)「プロが教えるイワナ釣り」は、7月21日(土)に鶴岡市大鳥の東大鳥川で、4家族11名の参加者と、自然塾スタッフ11名の総勢22名で実施しました。

梅雨明け後、そして小学生の児童には夏休み



私にも釣れた！

最初の土曜日となり、溪流釣りの醍醐味と、大自然のおおらかさを感じ取る一日となりました。

3班に分かれた溪流釣りでは、最初に山形県溪流釣り協議会の講師

から、エサの付け方・竿の振り出し方・仕掛けの流し方等を教わりスタート。ハヤ・オイカワ・カジカなどをそれぞれに釣り上げ、約2時間ほどの溪流釣りを満喫しました。

場所をタキタロウ館前の釣り堀池に移動して、今度は、イワナ・ニジマス釣りに挑戦、釣り上げた魚のさばき方にも挑戦し午前の部を終了しました。

お昼時には、スタッフが汗だくになりながら焼いたイワナの炭火焼きを口いっぱいにはおぼっていました。

午後は毛針作りを教わりながら、世界に一つだけの自分なりの毛針を作成。その後、イワナと森林の関係などを山形県溪流釣り協議会の講師から教わり、イベントの一日を終了しました。

今回の自然塾では、山形県溪流釣り協議会、庄内森林管理署の方々、鶴岡市の朝日庁舎より、マイクロバスの運行にご協力いただきました。大変ありがとうございました。



見事なさばき方



とりあえずここから始める？



みんなでそろって集合写真

※「朝日自然塾」:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

林野庁 東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター